青山学院大学礼拝週報

2026.11.2.

No.24

神の国節第23週

教会史の人々 [9]

「C. S. ルイス」
Clive Staples Lewis (1898-1963)



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版（宗教センター蔵）

C.S.ルイスは『ナルニア国物語』の作者として有名です。この作品は20世紀における児童文学の傑作としてベストセラーとなりましたが、ルイスは本来英国の中世文学の専門家であり、またキリスト教信仰の有力な弁証家でもありました。

ルイスはオックスフォード大学で学び、後にケンブリッジ大学の教授となりました。当時のルイスは無神論の立場をとっていたのですが、「インクリングス」という文学討論会に参加するなかで転機が訪れます。1931年のある雨の日に、そのメンバーとの討論によって、キリスト教の真実に触れて納得し、キリスト教の信仰が論理的で理性的であるとの見解を生涯にわたって保持しました。

『ナルニア国物語』の全体のテーマや登場人物も、キリスト教神学をもとに描かれています。例えば第一巻の『ライオンと魔女』に登場するアスランの犠牲は、明らかにキリストの十字架と復活を表しています。ルイスは英語圏で最も有力なクリスチャン作家として活躍した人物です。

今年度主題聖句

「よく言っておく。この最も小さな者の一人にしたのは、
すなわち、私にしたのである。」

（マタイによる福音書　第25章40節）

案　内

青山学院創立記念日

11月16日(月)は、学院創立152周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874（明治7）年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー（1851～1934）は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその働きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎（東京英学校）」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

キリスト教と科学・技術を覚える礼拝

11月10日は、「キリスト教と科学・技術を覚える礼拝」を捧げます。
この日は、ユネスコが定めた「平和と開発のための世界科学デー」にあたります。
科学が私たちの生活にどれほど深く関わっているか改めて考え、科学の役割を見直し、
平和で持続可能な社会の実現に向けた取り組みを促進するための国際的な記念日です。

「キリスト教活動のしおり」を参照してください

宗教センターのホームページに「キリスト教活動のしおり」を掲載しています。
参照の上、諸活動にご参加ください。
URL：https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html

宗教センターのサイトやインスタグラムで
大学礼拝週報、関連のコンサートなどのイベント
情報を発信しています。ご覧ください。

@AGU_CHRISTIANACTIVESCENTER

問合先：宗教センター　agcac@aoyamagakuin.jp

今週の聖句　**「あなたがたは皆、真実によって、キリスト・イエスにあって神の子なのです。」**（ガラテヤの信徒への手紙　第3章26節）

解説：親は子どもに愛情を注ぎ、時に自分の命をかけて子どもを守ろうとします。神様は、私たちを「神の子」としてくださいました。親が子どもを愛し守る以上に、神様は私たちを愛し守ってくださっています。それは、イエス・キリストが十字架で死なれたことが示すように、神様がご自身の命をかけてくださるほどの愛です。そこまで神様に愛される「神の子」となったのは、私たち自身の力、功績ではありません。ただ神様がそのようにしてくださったのです。神様がなさったことだから、確かなことである、それが神様の「真実」です。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂
（月～金・10時30分～11時）

11月2日（月）
（休　講　日）

11月3日（火）
（文 化 の 日）

11月4日（水）
司式　島田　由紀
説教　浅見　　覚
（聖徒教会牧師）

前　奏　奏楽　清水　奏花
招　詞
讃美歌　（茶色）536
聖　書　ローマ 8:28
（新279頁）
説　教　**「もうダメだ…とは限らない」**
祈　祷
頌　栄　（茶色）539
祝　祷
後　奏

11月5日（木）
英語による礼拝

司会　文2ドナト実愛
説教　BYRD, Brian G.
（非常勤講師）

前　奏　奏楽　松浦　光子
招　詞
讃美歌　Jesus Loves Me This I Know
聖　書　I John 4:16, 19
説　教　**“Jesus Loves Me”**
祈　祷
讃美歌　Amazing Grace
祝　祷
後　奏

夕礼拝／短大礼拝堂
（火・18時30分～19時）

夕礼拝

11月3日（火）
（文 化 の 日）

11月6日（金）
司会　総3 神林 詩音
説教　平野　克己
（代田教会牧師）

前　奏　奏楽　徳田　佑子
招　詞
讃美歌　（灰色）18
聖　書　詩編 42:6,7
（旧860頁）
説　教　**「私の魂よ、なぜ呻くのか」**
祈　祷
頌　栄　（灰色）26
祝　祷
後　奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル
（月～金・10時30分～11時）

11月2日（月）
（休　講　日）

11月5日（木）
説教　髙砂　民宣
（大学宗教主任）

前　奏　奏楽　鷺　　晶子
招　詞
讃美歌　（灰色）515
聖　書　Ⅱコリント 4:18
（新323頁）
説　教　**「見えないものに目を注ぐ」**
祈　祷
頌　栄　（灰色）27
祝　祷
後　奏

11月3日（火）
（文 化 の 日）

11月6日（金）
司式　和寺　悠佳
説教　坂井　孝宏
（湘南恩寵教会牧師）

前　奏　奏楽　身﨑真理子
招　詞
讃美歌　（茶色）511
聖　書　ローマ 7:15～25
（新278頁）
説　教　**「だれも悪をなそうとなどしていないのに・・・」**
祈　祷
頌　栄　（茶色）543
祝　祷
後　奏

11月4日（水）
司式　岩上真歩子
説教　藤本　　満
（高津キリスト教会牧師）

前　奏　奏楽　坂戸　真美
招　詞
讃美歌　（茶色）Ⅱ157
聖　書　ルカ 6:37,38
（新112頁）
説　教　**「あふれるほどに量りをよくして」**
祈　祷
頌　栄　（茶色）542
祝　祷
後　奏

聖書（旧）：旧約聖書
聖書（新）：新約聖書

讃美歌（灰色）：讃美歌21
讃美歌（茶色）：讃美歌・讃美歌第二編